

コロナ禍の今、考える。

親戚・知人宅への避難とは

裏面で
確認↓



安全な場所にある「親戚・知人宅への避難」を考えよう

災害時に自宅が危険なときは安全な場所へ！

ハザードマップで自宅付近に色付けがある、山間部やがけの近くである等、「在宅避難」が難しいときは、安全な場所に移動する必要があります。

ときがわ町 防災マップ

検索



<https://www.town.tokigawa.lg.jp/div/102010/htm/bousai/map.html>

コロナ対策のため避難所ではない場所への避難を検討しましょう

避難所は多くの人が集まると、コロナの感染リスクが高いと言われています。安全な場所に住む親戚・知人がいる場合は、そちらへの避難も検討しましょう。

親戚・知人宅へ避難する場合は？

事前に相手と取り決めをしておきましょう

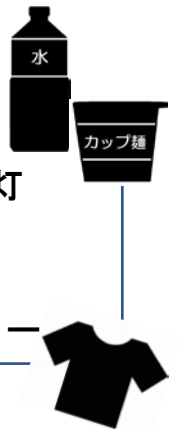
天気予報を見て、「台風が接近しそうな時は1日前には避難する」等、相手にどのようなタイミングで避難するか普段から話し合っておくことが重要です。結果、何も被害がない場合もありますが、早めの行動を心がけましょう。



必要なものは各自で用意し、持ち出しましょう

持ち出し品を準備しておきましょう。必要なものは自分で準備することが基本です。避難用バッグをつくっておくと、慌てずに行動しやすくなります。

- 食料
- 飲み物
- マスク
- 懐中電灯
- 消毒液
- 体温計
- 薬
- 着替え
- モバイルバッテリー

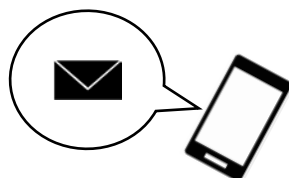


メール配信サービスを登録しましょう

携帯電話、スマホ、PCから防災に関する情報をメールで確認できます。親戚や知人の方に登録してもらうことで、ときがわ町の情報を知ってもらうこともできます。

<https://service.sugumail.com/tokigawa>

URLはこちら↓



宿泊施設の利用も選択肢に

「三密」を避けられる宿泊施設を利用することも考えましょう。宿泊費等がかかりますが、衛生面やプライバシーの保護の観点からも有効と考えられています。

